

特別展

戦後80年～語り継ぐ記憶～



子どもたちに伝えたい

『私の昭和20年8月15日』
の記録

戦中戦後は食べ物不足配給制もありました。
山菜は食べられる物は何でも採って食べました。
都会から疎開した人達はぼつぼつ帰るようになりました。
戦争の被害、犠牲者など悔やみきれないことばかりです。
戦争の悲惨さを次の世代に語り継がなければならないと思います。
戦争のない平和な暮らしを願ってやみません。
農家の馬は皆、徴発されました。
大切な馬を連れて行かれるのを見て悲しくて泣きました。
馬まで犠牲になったのです。今でも、思えば涙が出ます。

※徴発された＝強制的に取り上げられた 23歳 女性 (191頁より抜粋)

設楽町教育委員会
設楽町奥三河郷土館

令和7年8月6日(水)～9月7日(月)

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：火曜日（8月12日は開館）

奥三河郷土館 2階 企画展示スペース

観覧無料